

豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち

AUG.2019

広報

とねだ

Soeda
Public
Relations



8

No.694

旬の夏野菜で
簡単朝ごはん

◎親子で作る、簡単おいしい朝ごはん

夏休みも生活のリズムを崩さず朝食を食べよう親子で料理を学ぶ「朝ごはん簡単クッキング」がオークホールで行われました。7月25日は小学生とその保護者など26人が簡単に作れる「2種類のおにぎり」や「厚揚げのみそチーズ焼き」など5品に挑戦。料理を通じて、しっかりと食事を取ることの大切さを学んでいました。

3つの復旧案

J R九州が主体となり
継続的な運行を確保する

交通ネットワークの維持

①鉄道

年間約1億6千万円の収支改善
が図れることを前提にJ R九州が
主体となって運行

▶イニシャルコスト＝約56億円^{*3}
▶ランニングコスト＝約2億9千
万円／年

②BRT

運行主体はJ R九州

▶イニシャルコスト＝約10億8千
万円^{*4} ▶ランニングコスト＝約1
億1千万円／年

③バス

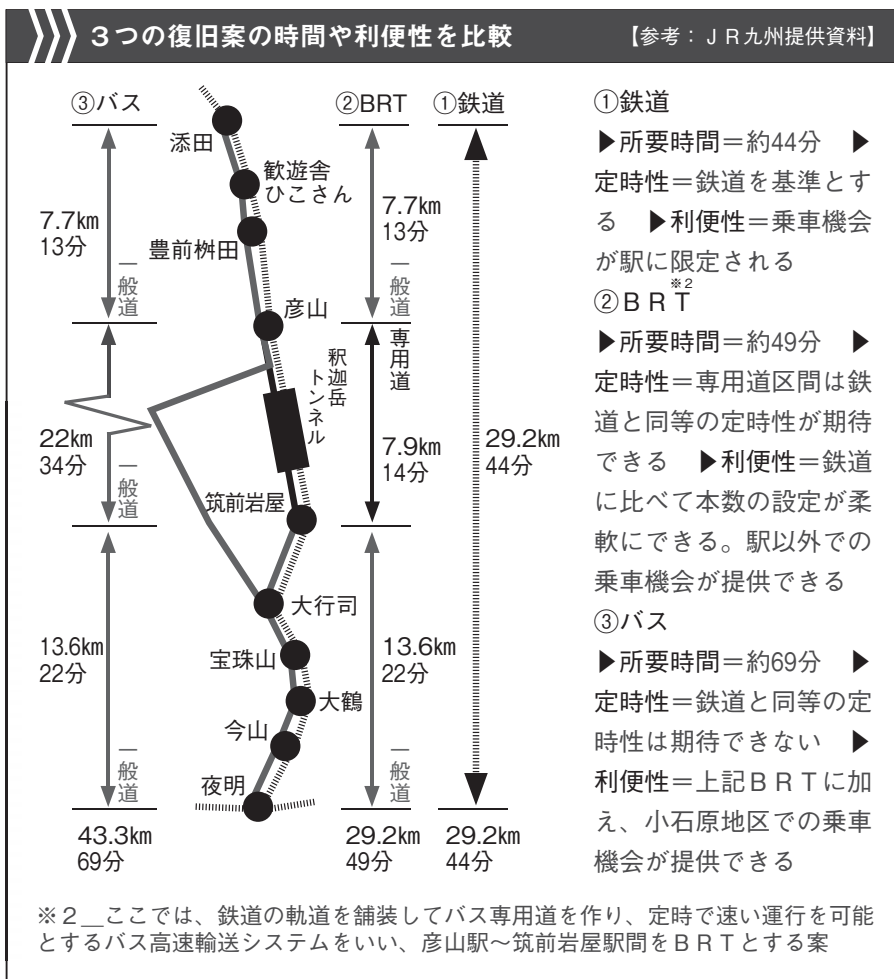
運行主体はJ R九州

▶イニシャルコスト＝約1億8千
万円^{*4} ▶ランニングコスト＝約1
億4千万円／年

※3__鉄道軌道整備法の補助申請
を予定

※4__鉄道設備の撤去費は含まれ
ない

【参考：J R九州提供資料】



住民報告会を開催 復旧に向けて意見相次ぐ

平成29年7月5日の九州北部豪雨から添田駅～夜明駅間で不通の続くJ R日田彦山線。復旧に向けて、関係自治体とJ R九州の協議が平行線をたどる中、第4回日田彦山線復旧会議でJ R九州から、①1億6千万円の収支改善が図れることが前提での鉄道、②彦山駅～筑前岩屋駅間をバス専用道とするBRT、③一般道を走行するバスの3案が提示され、市町村は沿線住民の意見を聞くことになりました。

7月28日、彦山地区総合センターで地域住民など約50人が参加してJ R日田彦山線協議経過報告会が行われました。まず初めに寺西町長が「1日でも早い復旧は我々の願いである。豪雨災害復旧と赤字路線の今後の問題は切り離して対応すべきである」とあいさつ。

続いて役場まちづくり課の手嶋徹課長がこれまでの協議の経過とJ R九州の3案を説明しました。

意見交換では「高齢化の進む地域に鉄道は必要だ。生活ラインでもあるのでまずは復旧してもらいたい」や「J R九州には災害復旧を行う義務がある。赤字かどうかは経営上の問題だ。3自治体での協議会を立ち上げるべき」、「住民が交渉する団体を設立しよう」といったJ R九州に対する意見や鉄路での復旧を望む声が多く聞かれました。終了後、寺西町長は「本日の皆さんからの意見はJ R九州や復旧会議の場に届きたい」と語っていました。



←活発な意見が出されたJ R日田彦山線協議経過報告会

●J R日田彦山線協議経過報告会 J R九州から提示された 3つの復旧案 ①鉄道②BRT③バス

町は、日田彦山線の鉄道での復旧を目指し、これまでJ R九州や福岡県、大分県、日田市、東峰村と協議を重ねてきました。今回、J R九州から復旧に関し、鉄道、BRT、バスの3案が提示されたため、今までの協議経過を報告し、住民の皆さんの意見を聞くため、7月28日に経過報告会を開催しました。

●平成29年7月5日 九州北部豪雨発生
●平成30年4月4日 第1回日田彦山線復旧会議
●平成30年5月15日 第1回日田彦山線復旧会議検討会
●平成30年7月20日 第2回日田彦山線復旧会議検討会
●平成30年10月25日 第2回日田彦山線復旧会議
●平成31年1月16日 第3回日田彦山線復旧会議検討会
●平成31年1月31日 第4回日田彦山線復旧会議
●平成31年3月15日 第3回日田彦山線復旧会議
●平成31年4月23日 第4回日田彦山線復旧会議
●令和元年7月28日 J R日田彦山線協議経過報告会

日田彦山線復旧協議経過

【日田彦山線復旧会議】

（議長）J R九州代表取締役社長 （委員）福岡・大分両県知事、日田市長、東峰村長、寺西町長

【日田彦山線復旧会議検討会】

（会長）J R九州総合企画本部長 （委員）福岡県企画・地域振興部長、大分県企画振興部長、日田副市長、東峰村副村長、藤田副町長

【これまでの会議で協議された内容】

▶復旧費用 J R九州による試算約78億円が災害復旧事業の活用で約56億円に軽減。鉄道軌道整備法の補助活用によってさらに低減が可能。

▶1億6千万円の自治体負担 J R九州は不通区間（添田駅～夜明駅）の年間の赤字額約2億6千万円のうち、1億6千万円の負担を関係市町村に要請

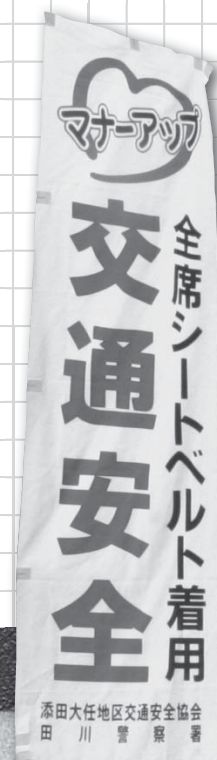
▶関係市町村の主張 ①J R九州は民営化に伴い、鉄道維持のため経営安定基金3,877億円の交付を受け、株式上場の際も返還していない ②J R九州は黒字会社である ③J R九州社長は国会で「鉄道ネットワーク維持は重要な役割であり、予算上、災害対策の経費を見越している」と答弁している

これらとともに災害復旧という観点から、「復旧はJ R九州が責任を持って行うべき」である

●夏の交通安全県民運動
ドライバーの皆さん、今日も安全運転で

7月10日から19日までの夏の交通安全県民運動期間中、県内各地で交通安全キャンペーンが行われました。添田町では7月15日、添田町婦人会や添田大任地区交通安全協会などの皆さんが参加して街頭で安全運転を呼びかけました。皆さんは、添田駅前に交通安全ののぼり旗をたて、道行くドライバーにお茶や啓発チラシなどを配りながら、飲酒運転の撲滅、子どもや高齢者の交通事故防止といった交通安全を訴えました。

安全運転を呼びかけた婦人会や交通安全協会の皆さん



◎飲酒運転撲滅／子どもや高齢者を交通事故から守る

交通事故ゼロの町を目指して

町では、多くの皆さんが飲酒運転を撲滅し、子どもや高齢者を交通事故から守るための取り組みをしています。今回は、その一部を紹介します。

もたちを守ろうと学校と家庭、地域が一体となって取り組んでいることが高く評価され、津野小学校が学童交通安全運動実践優秀校で最優秀賞に輝きました。この大会は、小学生が主体となって活動することで、地域の交通安全意識を高めようと「交通事故をなくす福岡県民本部」が主催。津野小学校は2年ぶり7回目の受賞となりました。

津野小学校区内には信号がなく、横断歩道も校門前など数か所だけ。そのため、児童が交通ルールを覚えられるようにと長年にわたって、交通安全に積極的に取り組んでいます。特に、自転車の安全運転技術や交通ルールの知識を競う交通安全子供自転車大会に毎回参加。保護者手作りの信号機の模型とグラウンドに白線を引いて模擬コースを作り、津野駐在所の警察官の指導のもと毎年、練習に励んでいます。

終業式前の7月17日、6年生1人、5年生1人、4年生4人の6人が役場を訪れ、寺西町長に受賞を報告しました。「受賞できてうれしかった。これからも交通事故がないようにしたい」と喜びを語る6年生の岩本幸太朗さんと5年生の吉川一徹くん。寺西町長は「おめでとうございます。皆さんの活動が交通事故ゼロを目指す町民みんなのお手本であり、目標となります。これからも頑張ってください」と児童たちをねぎらっていました。

学校、家庭、地域が団結
津野小が交通安全実践最優秀賞

交通事故は普段生活する上で、自分たちにも起こりうる身近な問題です。また、ひとたび事故が起きてしまうと、被害者、加害者だけでなく、周りの人たちにも大きな影響を与えます。

そのような悲惨な交通事故から子ども



交通安全実践最優秀賞に輝いた津野小児童

●添田町タクシー利用助成事業
助成を受けるには毎年、申請が必要です

75歳以上の人を対象とした「タクシー利用助成券」の交付を受けるためには、毎年申請が必要です。役場から郵便などで申請の案内はしていません。今年の助成券は「ピンク」色で、有効期限は「2020年3月31日」です。まだ申請していない人は必要書類を添えてまちづくり課で申請をお願いします。

◎対象 添田町に住民登録がある75歳以上の人（同居の家族がいても申請できます）

※次の場合は対象となりません。①町民税など滞納がある②運転免許証を持っている

◎助成金額 1回の乗車につき300円

◎必要なもの 印鑑（代理人の場合は本人と代理人の印鑑が必要）、本人確認ができるもの（健康保険証など）、登録証（すでに登録している人のみ）

※詳しくは問い合わせください。

☎ 役場まちづくり課施策推進係 ☎82-1236

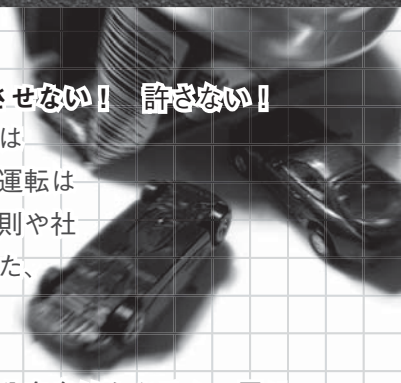
運転に不安を感じたら、補償運転を

補償運転とは、加齢に伴う運転技能の低下を補うため、自身の体調や天候、道路状況などを考えて安全に運転することです。「夜は目が見えにくいから、昼間だけにしよう」や「雨の日は視界が悪いから、晴れの日だけにしよう」、「長距離運転はやめて、近所のスーパーや病院だけにしよう」など補償運転を実践して、交通事故をなくしましょう。それでも運転に不安を感じたら、家族と相談し運転免許証の自主返納を検討しましょう。



飲酒運転は、絶対しない！ させない！ 許さない！

8月25日㊤から31日㊤までは飲酒運転撲滅週間です。飲酒運転は重大な犯罪で、非常に重い罰則や社会的制裁が科せられます。また、飲酒運転事故は被害者、加害者、その両方の家族の生活を大きく変えてしまいます。自分自身はもちろん、周りの人が飲酒運転をしないように呼びかけましょう。飲酒運転を見かけたら迷わず110番通報をしてください。みんなの力で飲酒運転をなくしましょう。



第25回参議院議員通常選挙開票結果

投票率は選挙区で 49.20% 比例代表では 49.19%

7月21日に行われた第25回参議院議員通常選挙の添田町の投票率は選挙区49.20%（前回平成28年58.89%）、比例代表は、49.19%（前回平成28年58.89%）でした。



【投票結果（選挙区）】

届出順位	所属党派	候補者氏名	得票数
1	国民民主党	春田 くみこ	271
2	NHKから国民を守る党	川口 尚宏	73
3	日本共産党	かわの 祥子	452
4	オリーブの木	浜武 しんいち	12
5	公明党	しもの 六太	1,108
6	安楽死制度を考える会	本藤 昭子	25
7	立憲民主党	野田 くによし	638
8	幸福実現党	江夏 まさとし	105
9	自由民主党	松山 まさじ	1,334

●選挙当日有権者数(在外有権者含む)／8,548 人

●投票者数／ 4,206 人

●投票率／ 49.20%

【投票結果（比例代表）】

届出順位	名簿届出 政党等の名称	合計 得票数	政党等 得票数	名簿登載者 得票数
1	日本共産党	389,100	351	38,100
2	自由民主党	1,673,178	1,096	577,178
3	オリーブの木	15	12	3
4	社会民主党	131	103	28
5	公明党	749,236	719	30,236
6	国民民主党	287,192	193	94,192
7	日本維新の会	103	91	12
8	幸福実現党	105	103	2
9	立憲民主党	442	357	85
10	労働の解放をめざす 労働者党	3	2	1
11	NHKから国民を守る党	24	22	2
12	安楽死制度を考える会	10	8	2
13	れいわ新選組	102,288	59	43,288

●選挙当日有権者数(在外有権者含む)／8,548 人

●投票者数／ 4,205 人

●投票率／ 49.19%

🗳 添田町選挙管理委員会（☎ 82-1231 ／総務課内）

申し込みは 8 月30日🗳までです

【募集】ふる里まつり ステージイベント出演者



今年も町内の地場産品^{にぎ}で賑わう「ふる里まつり」を盛り上げる出演者を募集します。詳しくは役場地域産業推進課まで問い合わせてください。募集要項や申請書は、添田町ホームページでもダウンロードできます。

■と き **10月26日**🗳・**27日**🗳
10時～16時

■ところ オークホール駐車場内
イベントステージ

■申込締切 8 月30日🗳

■その他 出演に伴う経費の助成あり
※詳しくは募集要項で確認してください。
※出演者には後日説明会を行います。
※出演枠には限りがあります。

●主催者側で用意できるもの

基本的音響設備（マイク数本・会場向けスピーカー・CD 再生機器）、電源（100V）
※電源を使用する場合は申込時に使用機材を申請してください。

●出演者側で用意が必要なもの

衣装・楽器などの、出演に必要な道具（搬入・搬出作業、車両含む）、音源素材（データ・カセットテープ不可、CD のみ再生可能）

🗳 役場地域産業推進課
商工業振興係
（☎ 82-5962）



更新手続きは 8 月30日🗳までです

公費医療費支給制度の 更新手続きをお忘れなく

【重度障害者医療費支給制度】

重度障害者の医療費の一部を対象者または保護者に支給する制度です。対象者には申請書を送付しますので、必要な書類をそろえて8月30日🗳までに住民課保険年金係に提出してください。審査後に医療証を郵送します。

【ひとり親家庭等医療費支給制度】

ひとり親家庭の親・児童や父母のいない児童に医療費の一部を支給する制度です。(小学1年生から中学3年生までの児童については全額無料) 対象者には申請書を送付しますので、



更新に必要な書類をそろえて、8月30日🗳までに保健福祉環境課子育て・障がい者支援係に提出してください。審査後、新たに医療証を郵送します。

※上記の制度は、一定以上の所得がある場合は支給されません。ただし、中学3年生までの児童・生徒については、子ども医療の対象となります。

※子ども医療については、更新手続きの必要はありませんが、制度運営のため所得情報の照会をさせていただき、必要に応じて、所得証明書等の提出をお願いする場合があります。

🗳 重度障害者医療

＝役場住民課保険年金係（☎ 82-5966）
ひとり親家庭等医療
＝役場保健福祉環境課子育て・障がい者支援係（☎ 82-1232）



手当を受けるためには欠かせない手続きです

児童扶養手当・特別児童扶養手当 8月は現況届の提出月です

現況届は、受給者の前年の所得と8月1日現在の児童の養育の状況を確認するための届です。この届を提出しないと、8月以降の手当の支給を受けることができなくなりますので、必ず提出してください。



【児童扶養手当】

●支給要件

次のいずれかに該当する児童（18歳の誕生日を迎えた後の3月31日までにある人、障害児は20歳未満）を監護している母、父または養育者に支給されます。

▷父母が離婚 ▷父(母)が死亡 ▷母が未婚で懐胎 ▷父(母)から1年以上遺棄 ▷父(母)が生死不明 ▷父(母)が法令により引き続き1年以上拘禁 ▷父(母)が年金の障害等級1級程度にあり、公的年金の加算対象となっていない

●手当の月額（平成 31 年 4 月以降）

区 分	児童 1 人	児童 2 人	児童 3 人
全部支給	42,910 円	53,050 円	59,130 円
一部支給	10,120 円～ 42,900 円	15,190 円～ 53,030 円	18,230 円～ 59,100 円

※定められた額以上の所得があるときは手当が支給されません。

●手当の一部支給停止措置について

「児童扶養手当の受給から5年を経過する等の要件」に該当する受給資格者は、支給額の2分の1が支給停止となる場合があります。ただし、「適用除外の事由」に該当する場合は、届出書を提出することで減額されません。

▶適用除外の事由とは…

▷就業している ▷求職活動など自立のための活動をしている ▷身体上または精神上の障害がある ▷負傷または疾病などにより就労することが困難である ▷介護などにより就業することが困難である

【特別児童扶養手当】

●支給要件

精神または身体が法令で定める程度以上の障害の状態にある20歳未満の児童を養育している人に支給されます。

重度障害児（1級）	1人につき 52,200 円
中度障害児（2級）	1人につき 34,770 円

※定められた額以上の所得があるときは手当が支給されません。

🗳 役場保健福祉環境課子育て・障がい者支援係(☎ 82-1232)



身近なまちの話題について情報をお寄せください。
広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽に問い合わせください。



「自芯」が「自信」へとつながっていく 人権講演会

7月25日、オークホールで、落語家の、露の新治さんによる人権講演会が行われました。露のさんは「みんなどこかで血がつながっている。数代前の先祖の名前もわからない人が、他人の血筋をとにかく言うことはできない」と話し、「自分の人生の芯、“自芯”が“自信”になる。一度しかない人生を笑顔で生きよう」と語りました。



↑楽しい講演会に、会場は笑いに包まれていました

旬の夏野菜で栄養たっぷりの離乳食 添田町離乳食教室

7月11日、オークホールで離乳食教室が行われました。家族の食事を作る過程で、赤ちゃんの月齢に合わせた離乳食を作る「とり分け離乳食」に挑戦した参加者たち。夏らしく、タコライスやナスとオクラの豆乳スープなど4品を作りました。参加者は「こういった教室があると、とても助かります」と話していました。



↑今年はあと4回、離乳食教室を開催予定です

みんなの願い、天まで届くといいね くるみ保育園が七夕飾り付け

くるみ保育園による七夕飾りが、しゃくなげ荘のロビーに展示され、来館者の目を楽しませていました。7月1日、園児9人は「練習している太鼓が上手く叩けますように」や「プリンセスになりたい」、「お菓子の国に行けますように」などの願いを込めた短冊や飾りを天井に届きそうな大きなササに結びつけていました。



↑願いを込め、童謡「たなばたさま」を歌う園児たち

立ち直りを支えるのは地域のチカラ 社会を明るくする運動

7月17日、今年で69回目を迎える「社会を明るくする運動」が行われ、本町と大任町の保護司会や関係団体の皆さんが街頭で啓発活動を行いました。役場での出発式の後、町内を巡回したり、道の駅やスーパーでチラシを配布したりして、犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラの重要性を訴えていました。



↑立ち直りの支えに地域の協力を呼びかけました

自衛官を目指す人はいつでも相談を 自衛隊募集相談員委嘱式

7月11日、自衛官募集相談員委嘱状交付式が役場で行われ、加来勉さん（岩瀬）に藤田副町長から委嘱状が手渡されました。相談員の任期は2年間で、自衛官志願者に関する情報の提供や学校への募集協力の促進、自衛隊の広報活動などの支援をボランティアで行います。自衛官に関心のある人は、お気軽に相談してください。



↑関心のある人は加来勉さん(☎82-1048)まで連絡を

チームワークで勝利を目指せ!! 第58回添田町子ども会球技大会

7月28日、子ども会球技大会が町体育館で行われ、各地区から14チーム、約140人の子どもたちがドッジボールで熱戦を繰り広げました。コートを駆け回り、ボールを勢いよく投げる子どもたち。練習の成果とチームワークを発揮し、手に汗握る好ゲームが展開されました。試合結果＝1位伊原、2位上中元寺、3位不動



↑夏の暑さに負けない白熱の試合が展開されました

↓田川地区消防本部に38年間勤務。これまでの経験から避難することの大切さを語る有川さん



全日本選手権での健闘を誓う 福太郎めんべい女子ソフトボール

女子ソフトボールチームの「福太郎めんべい」が創部4年目で全日本総合女子選手権への初出場を決めました。6月に長崎県で行われた九州地区予選会で優勝した福太郎めんべい。チームには選手30人が所属し、普段は町内のめんべい工場で働きながら、敷地内のグラウンドで汗を流しています。6月27日、選手5人とチーム関係者らが寺西町長に九州大会の優勝と全国大会出場を報告。黒木秀美監督は「投打のバランスの良い試合展開だった」と振り返り、キャプテンの永井葵選手は「挑戦者の気持ちを忘れずに全力プレーで頑張りたい」と意気込みを力強く語っていました。

↓福太郎めんべいが出場する第71回全日本総合女子選手権は9月14日から鹿児島県で開催です



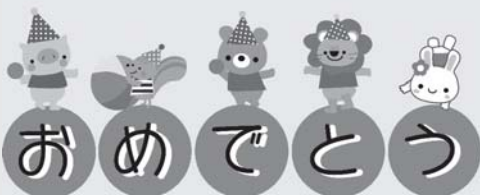
子どもたちに人気のイベント 道の駅歓遊舎ひこさん

7月16日、道の駅歓遊舎ひこさんのこどもわくわくパーク内にある池で、夏恒例の人気イベント「ヤマメのつかみ取り大会」が行われ、約120人が参加しました。池の中で素早く逃げるヤマメを追いかける子どもたちの元気な姿に盛んな声援が送られていました。7月28日には、子どもたちの大好きなカブトムシやクワガタのほか、地元産野菜などが当たる抽選会が行われ、多くの家族連れで大盛況の2日間となりました。



↑大好きなクワガタをゲットできるかな

8月生まれ
HAPPY
BIRTHDAY



上田 燎ちゃん
8月28日生 ③・上津野

3歳の誕生日おめでとう！これから元気に大きくなーれ◎

9月生まれは、8月16日(金)までに投稿ください！



3歳までのお子さん募集中です

お子さんの写真にメッセージを添えて、役場総務課広報・秘書係まで持参してください。下記のアドレスから、メールで投稿することもできます。

図 役場総務課広報・秘書係(☎ 82-1231)

Eメールは①お子さんの写真 ②お子さんの氏名 ③名前の読み方 ④誕生日 ⑤年齢 ⑥行政区 ⑦メッセージ(50文字以内) ⑧保護者の連絡先を送信してください。

送信先

koudojyouhou@town.soeda.fukuoka.jp

8月29日(木)～9月4日(水)は 子どもの人権110番強化週間です

8月29日(木)～9月4日(水)は「子どもの人権110番強化週間」です。いじめや体罰、不登校や虐待など、子どもに関する人権問題の相談に、法務局職員と人権擁護委員が無料で応じます。秘密は厳守されますので、気軽に相談してください。

▶とき ▶平日の8月29日(木)～8月30日(金)、9月2日(土)～9月4日(水)＝8時30分～19時 ▶8月31日(木)、9月1日(金)＝10時～17時
▶相談ダイヤル「子どもの人権110番」(☎ 0120-007-110)

※I P電話は(☎ 092-739-4175)へ電話してください。

また「子どもの人権110番」では強化週間以外でも相談を受け付けています。

▶とき 8時30分～17時15分(時間外と土日祝日は留守番電話対応)



図 相談ダイヤル(☎ 0120-007-110)

歴まちコラム ～歴史と文化のふる里探訪～

図 役場まちづくり課歴史文化財係(☎82-5964)

江戸時代に町内で書かれた 『大庄屋中村家御用日記』

暑い夏の時期、世間では怖い話を聞いたり、お化け屋敷を訪れたりして、一瞬の涼しさを求めるのではないでしょう。か。今回の歴まちコラムでは、江戸時代に町内の様子を書いた『御用日記』から少し怖いお話を紹介します。

今

から約240年前の出来事です。町内のある村に太郎兵衛という人がいました。彼は村の庄屋を務めていました。年貢の取りまとめ方が悪かったため、その仕事を辞めさせられ、村からも追放させられました。村を追い出された太郎兵衛は、上伊田村(現在の田川市)の半助という人の家に身を寄せ、村へ帰ることを願っていました。半助の家で亡くなり、お坊さんが死んだ牛や馬の供

養をしていると、太郎兵衛の亡き魂が現れ、自分が村を恨んで、牛や馬を呪い殺したと告げました。

そ

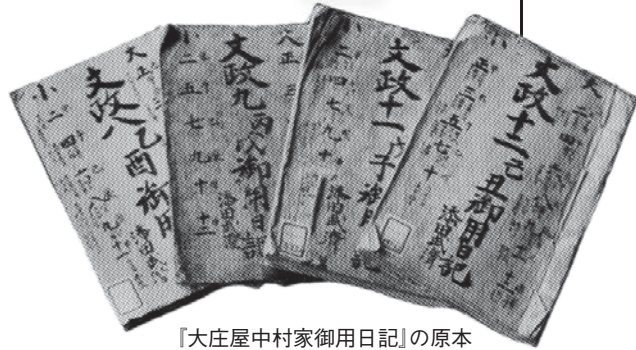
もそも、太郎兵衛の処罰については、少し手違いがあつたようで、彼の亡き魂を鎮めるため、上伊田村の墓前に村の守り本尊と位牌を置いて供養しました。しかし、効果が無かつたよう

こ

の「御用日記」には大雨で流された木橋の材木を村中の人々でかき集めたことや、村を訪れていた占い師が気分を損ね、夜中に手荷物なども持たずに小石原へ向かったことなど、色々な出来事が記録されています。江戸時代の言葉で書かれているため、文章を理解するのは少し難しいかもしれませんが、図書館で読めますので、江戸時代の人々の暮らしを感じてみてはどうでしょうか。

【文・西山紘二(学芸員(まちづくり課歴史文化財係))

添田町郷土史会編『大庄屋中村家御用日記』昭和56(1981)年3月



『大庄屋中村家御用日記』の原本

文芸歳時記

【俳句 天籟通信添田句会 大池青湖選】

ひまわりや直立不動もやや猫背 諫山 静香
梅雨深む山も暮しもひとつ色 鈴鹿 雅子
七夕の笹の葉ゆらす妣の影 安永 藻香
空耳か枯れたダムより子らの声 手嶋くみえ
初蟬に地球安泰安堵して 武田 晴子
少年にヒマワリいっぱい海いっぱい 池 三太
おむすびとことと列車梅雨晴間 西 加予
日本の真ん中に居て風若葉 大池みどり

【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】

小物入れ整理しながら捨てきれず 荒巻ミサ子
母の蝦蟇口今年も残す 福富 廣枝
山膨らみ鐘の音聞え待ちをれば 御降りの御輿厳かに来る 五十嵐田鶴
御即位の一般参賀に雅子妃は 平井 朝子
月見草の黄のドレスなりけり 藤の花咲き初めし今日逝きまし 大塚 富江
藤の花咲き初めし今日逝きまし 成子先生安らかにあれ 木村 寛子
みちのくのお城の堀の水に映る 万朶の櫻は波にゆらめく 仰ぎて友のありし日思ふ

【俳句 投稿】

光る露錦風荘の植木かな 村岡 清香
端居して炭坑の歴史を紐解きぬ 濱田イサオ
霊峰の風をまとひてラベンダー 伊勢村 総
夕涼みいまが倅せ唄も出る 本川ミツ子
川面ゆく螢の光静かなり 寺本 紀子
孕馬のなにを見つむる遠目癖 島津余史衣
血の池の塔婆を過るつばくらめ 柴田 一世
平成の春満月を惜しみけり 斎藤智寿子
運河沿ひに並ぶ土蔵や糸柳 天野ユキ海
芝桜の丘を撫で行く若葉風 立花 克明

【短歌 投稿】

何用もなき町なれど訪ね来し 独活山強実
螢ヶ池とふ地名に惹かれ 仲摩 直子
花てぼにつばなを摘んで遊びしも
今は只萱となりて風にそよぎぬ
雨続きコインランドリー活気づく 衣類は躍るフル回転で 櫻木マサ子

◎9月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します

8月16日(金)までに役場総務課に連絡してください。
※投稿は1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書いてください。

図 役場総務課広報・秘書係(☎ 82-1231)



教育のひろば

集い・学び・つながる公民館を目指して
そえだ公民館(オークホール)
ではこんなことをしています

そえだ公民館(オークホール)では、音楽・演劇などの鑑賞機会のほか、公民館講座を開設したり、創作活動や発表会など自主団体活動を促進・支援したりして、文化・芸術活動に親しむ環境を提供しています。大人も子どもも楽しめるオークホールにご来館お待ちしております。

●公民館講座

オークホールでは、趣味や教養などの講座が毎日開講されています。昨年度から開講したドラム教室では、毎週楽しいドラムの音がオークホールに響いています。また、月に1回の子どもたちを対象にしたダンス教室も好評です。



●シニアパワーアップ塾

高齢者の皆さんが、長年培ってきた知識や経験を地域で活かし、生き甲斐づくりに役立てようと始まったシニアパワーアップ塾。今年の夏休みも町内の児童館や学童保育所で、子どもたちの学習活動をサポートします。



●スタインウェイピアノを弾いてみよう

オークホールの大ホールで、世界最高峰のピアノ「スタインウェイ」を弾ける企画を開催中です。ホールでの演奏体験やピアノ練習を存分に楽しむことができます。ピアノに触れてみたいお子さん大歓迎です。



●オークホールロビー展示

皆さんが制作した作品をオークホールのロビーに順次展示しています。写真や絵画、クラフト作品など、個人やグループで無料で展示できます。素敵な作品をお待ちしています。



問 オークホール (☎ 82-2559)

16時30分
※1日単位の受講もできます。
▼ところ ナースプラザ福岡
▼対象者 訪問看護に従事して3年以上の看護職員
▼募集人数 各30人
▼参加費 1日4千円(資料代)
▼募集期限 9月30日
問 福岡県ナースセンター
(☎ 092-631-1221)
育休女子の職場復帰準備セミナー
県では、育児休業中の皆さんの不安や悩みを解消するためのセミナーを行います。
▼とき 講座・交流会 10月4

日(金)(託児あり)、保育所見学 10月9日(木)
▼ところ 講座・交流会 11月イ
ヅカコミュニティセンター
▼内容 講座、交流会、
▼対象 育児休業中の女性
▼募集人数 10人程度(先着)
▼参加費 無料
▼募集期限 9月27日(金)
問 株式会社教育社
(☎ 092-483-0158)
男女共同参画セミナー
ワンプレートで簡単料理教室
野菜たっぷりのキーマカレーなど4品を作ります。
▼とき 8月24日(土) 10時〜13時

▼ところ オークホール
▼講師 添田町地域おこし協力隊 佐々木晋さん(料理研究家)
▼定員 24人/参加費500円
▼持参品 エプロン、三角巾
※託児など、詳しくは問い合わせください。
問 教育委員会社会教育課男女共同参画推進係(☎ 82-5800)
相談
保健師・管理栄養士が個別健康相談に応じます
▼とき ① 8月20日(木) 10時〜12

時 ② 8月21日(金) 15時30分〜16時30分受付
▼ところ ① 添田人材開発センター ② クアハウス
▼内容 健診結果や食生活、栄養改善に関することなど、気軽に相談してください
▼申込期限 ① 8月19日(月) ② 申込不要
問 役場保健福祉環境課健康対策係(☎ 88-8111)
無戸籍でお困りの人は相談窓口にご連絡ください
全国の法務局や地方法務局、市町村の戸籍窓口などでは、無戸籍解消のための相談を受け付

けています。まずは連絡してください。
▼相談窓口 ▼福岡法務局戸籍課/平日8時30分〜17時15分(☎ 092-721-9334) ▼福岡法務局田川支局/平日8時30分〜17時15分(☎ 44-1426) ▼役場住民課戸籍住民係/平日8時30分〜17時15分(☎ 82-1233) ▼福岡県弁護士会子ども人権110番/土曜12時30分〜15時30分(☎ 092-752-1331)

自衛官採用試験
【第2回一般曹候補生・第4回自衛官候補生(任期制自衛官)】
▼1次試験日 9月21日(土)(筆記試験・適性検査)
▼試験会場 飯塚開発センター
(☎ 85-0123)

募集
しゃくなげ荘調理人募集
▼勤務時間 8時間または6時間/週休2日
▼時給 千円〜千300円
※調理師免許があれば、なお良し。
※保険、有給休暇あり。通勤費支給。
問 しゃくなげ荘
(☎ 85-0123)



▼受験資格 日本国籍を有する18歳以上33歳未満の男女
▼受付期限 9月6日(金)
問 自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所
(☎ 0948-22-4847)
町営住宅空き家入居者募集(随時募集)
▼募集団地 添田町営住宅夢の里団地、真木団地、千代町団地
▼申込開始 8月19日(月)
▼申込方法 役場住環境整備課で申し込み
※空き家がなくなり次第終了。
問 役場住環境整備課住宅管理係
(☎ 82-1235)



お盆の営業	
添田町役場(☎ 82-1231)	通常通り
そえだジョイ(☎ 82-5600)	12日(木)は休み。13日(金)〜15日(日)は13時〜17時(浴室受付13時〜16時)
歓遊舎ひこさん(☎ 47-7039)	通常通り営業(9時〜18時)
クアハウス(☎ 82-5061)	13日(金)〜15日(日)は時短営業(9時30分〜17時)
しゃくなげ荘(☎ 85-0123)	通常通り営業 ※一般入浴 10時〜21時(受付20時まで)
ひこさんホテル和(☎ 85-0121)	通常通り営業 ※立ち寄り湯 11時〜16時
英彦山花公園(☎ 85-0375)	通常通り営業
ごみ収集	通常通り
し尿のくみ取り	13日(金)〜16日(日)は休み。10日(土)、11日(日)、12日(月)、17日(土)は営業
水道修繕当番	13日(金)(有)毛利管工(☎ 82-1023) 14日(土)(有)筑添建設(☎ 82-4661) 15日(日)(有)島田建設(☎ 82-5857)
田川地区斎場(☎ 42-8002)	15日(日)は休み
田川地区急患センター(☎ 45-7199)	●13日(金) 内科=19時〜21時 ●14日(土)・15日(日) 内科・小児科=9時〜17時 18時〜23時 外科=9時〜17時 ※12時〜13時は休診。 ※受付は診療終了の30分前まで。

講習会・セミナー
再就職のための看護技術セミナー(採血・注射編)
▼とき 9月25日(水) 13時30分

▼ところ ナースプラザ福岡(福岡市)
▼定員 15人/受講料千円
▼申込方法 電話または福岡県看護協会サイトで申し込み
※対象者など詳しくは問い合わせください。

問 福岡県ナースセンター(☎ 092-631-1221)
訪問看護師養成講習会 中堅期コース
▼とき 11月6日(日)、12日(火)、19日(火)(3日間) 9時30分〜

2019図書館・児童館夏休みボードゲーム会

遊びながら論理的思考能力を身につけ、コミュニケーション能力を高める効果があるとされるボードゲーム。子どもから大人までどなたでも参加できます。入退場自由です。それぞれのゲームをスタッフがサポートしますので、初心者の方も気軽に参加してください。

- とき 8月23日(土) 14時〜16時
- ところ 町立図書館・児童館
- 進行役 公認心理師 井料美輝子さん
- 参加費 無料/申し込み不要

問 図書館(☎ 82-4800)
児童館(☎ 82-3402)



救急の日のつどい 2019

- ▶とき 9月8日(日) 13時
- ▶ところ オークホール
- ▶内容 真木保育園児の演奏、講演会「高齢者の急病と対応」/久留米大学病院副院長 高須 修 先生、救命救急講習、救急車両展示、添田町特産物販売



問 役場保健福祉環境課健康対策係(☎ 88-8111)



イベント

人権パネル展

- ▼とき 9月2日[月]〜10日[火]
8時30分〜17時15分
- ▼ところ オークホールロビー
- ▼テーマ 「熊本地震と障がい者を受け入れた避難所」〜熊本学園大学・激動の45日〜
- ▼観賞料 無料／要整理券
- ▼会場 (公社)田川法人会 (☎45-8005)

親と子の映画祭
名探偵コナン「紺青の拳」

- ▼とき 8月24日[土] 13時30分
 - ▼ところ 田川文化センター
 - ▼観賞料 無料／要整理券
 - ▼会場 (公社)田川法人会 (☎45-8005)
- 子育て支援センターに遊びに来ませんか
- ▼内容 ①8月7日[木]、21日[木]／ベビーサークル②8月8日／マタニティサークル③8月20日[火]／めだかつこサークル「ころとろえのぐであそぼう!」④8月27日[火]／めだかつこサークル「衣類交換どーぞ!!の日」⑤8月30日[金]／おんぶに抱っこ「ヨガ教室」

テレビの「受信障害」対策を実施します

携帯電話の電波帯拡大の影響で、テレビへの受信障害がないかを調査します。テレビの映像に影響の出る可能性がある地域にはチラシを配布します。影響が出た場合は対策員が回復作業を行いますので、コールセンターまで連絡してください。

▼試験予定日 8月22日[木]

※回復作業を行っても、費用を

- ▼時間 ①〜④ 10時〜12時、⑤ 10時30分〜11時30分
 - ▼ところ ①③④ 子育て支援センター、② オークホール、⑤ 児童館
- 子育て支援センター (☎85-0888)
- スポーツキャンプで気持ち良い汗を流そう
- 新しく出会った仲間と一緒に2020東京オリンピック・パラリンピック種目に挑戦しよう。
- ▼とき 9月14日[土]〜15日[日]
- ▼ところ 英彦山青年の家
- ※詳しくは英彦山青年の家ホームページで確認してください。
- ▼会場 英彦山青年の家 (☎85-0101)



福岡県「出会い・結婚応援事業」に参加しませんか

県では、結婚を希望する人を応援する企業・団体を「出会い応援団体」として登録し、出会いイベント情報をメールマガジン「あかい糸めーる」で配信中です。※詳しくは「福岡県出会い・結婚応援事業」で検索してください。

▼会場 福岡県出会い・結婚応援事務局 (☎093-733-8202)

お知らせ

9月2日[月]は、個人事業税第1期分の納期限です

令和元年度は9月2日[月]が納期限です。個人事業税の納税は、産業振興や、皆さんの安全・安心の向上を図るため重要なものです。忘れずに納めましょう。

▼会場 福岡県飯塚・直方県税事務所 (☎0948-21-4903)

消費税の軽減税率制度、適格請求書等保存方式説明会

- ▼開催期間 9月30日[月]までの毎月第2・第4火曜 ①10時②14時
 - ▼ところ 田川税務署
 - ▼定員 30人／参加無料
- ※参加希望者は田川税務署に事前に電話してください。
- ※相談は、消費税軽減税率電話相談センター(☎0120-205-553／平日9時〜17時)で受け付けています。
- ▼会場 田川税務署(☎44-0430)

10月から小規模飲食店でも消火器の設置が義務に

平成28年に新潟県糸魚川市で発生した大規模火災を受け消防

ご協力をお願いします。

▼役場地域産業推進課農業振興係 (☎82-1327)

幼児教育・保育の無償化の対象範囲について

- ▼開始時期 10月から
 - ▼対象 ①3〜5歳児クラスの子ども ②0〜2歳児クラスの住民税非課税世帯の子ども
- ※詳しくは「子育て支援内閣府」で検索してください。
- ▼会場 役場保育園について
- 役場保健福祉環境課子育て・障がい者支援係 (☎82-1232)
- 幼稚園について
- 教育委員会学校教育課教育係 (☎82-5963)

法令が改正され、10月1日から、小規模飲食店も消火器具の設置が義務付けられます。

▼会場 田川地区消防署添田分署 (☎82-0500)

林業退職金共済制度(林退共)からのお知らせ

林退共制度に加入していたが退職金をまだ受け取っていない人を探しています。自身が林退共へ加入していたか分からない人もお調べします。また、罹災した共済契約者と被共済者の皆さんに、各種手続き(退職金の請求など)の必要が生じた場合はできる限り速やかに対応しますので、最寄りの支部または本部へ問い合わせてください。

▼独立行政法人勤労者退職金共済機構林業退職金共済事業本部 (☎03-6731-2889)

消費税増税に伴うプレミアム付商品券の発行について

平成31年1月1日時点で添田町に住民票のあった人で、非課税者分の対象となる可能性がある人に、7月下旬に交付申請書を送付しています。

▼申請期限 12月31日[火]消印有効

※子育て世帯分は、申請不要。

▼購入引換券発送 9月中旬以降

国土交通省「川の防災情報」で川の様子が見られます

国が管理する彦山川・遠賀川・犬鳴川で氾濫の危険が高まると、緊急速報メールが送信されます。メールを受信したら、雨の降り方や川の水位を「川の防災情報」で確認しましょう。

▼会場 役場防災管理課防災安全係 (☎82-4002)



クアハウス休館

清掃、点検のため休館します。

▼とき 9月5日[木]〜9月8日[日](4日間)

▼会場 クアハウス(☎82-5061)

役場保健福祉環境課

専用ダイヤル(☎88-8081)

【事業者の皆さんへ】

この事業は、消費税引き上げが消費者に与える影響を緩和することが目的です。趣旨にご理解の上、参加いただきますようお願いいたします。

参加希望の問い合わせ先／添田町商工会(☎82-0244)

あすなろ猫 不妊・去勢手術支援事業



- (公社)福岡県獣医師会小動物部会筑豊地区部会では、飼い主のいない猫に対して不妊・去勢手術の支援事業を実施します。
- ▼手術費用(耳先カット費含む)メス1匹11万円(消費税別)、オス1匹15千円(消費税別)
- ▼申し込み条件 特定の飼い主を持たない猫で、申込者の住所が筑豊地区にある人。詳しくは手術協力動物病院に問い合わせください
- ▼申込期限 12月28日[土]まで(先着150匹)
- ▼手術協力動物病院 ▼洛城動物病院 (☎46-111)

ありがとうございました (敬称略)

- 添田町社会福祉協議会へ
 - ▼香典返し ▼(故)安藤英敏(下落合) ▼(故)宮平尚樹田(▼(故)山本常夫(下中元寺) ▼(故)米田弘子(添田東) ▼(故)黒木健一(庄東)
 - 特別養護老人ホームそえだへ
 - ▼慰問 ▼高橋浩月(町四) ▼坂本泰子(峰地) ▼伊藤麗子(添田中) ▼田代律子(田川市)
 - 錦風荘へ
 - ▼慰問 ▼伊藤麗子(添田中) ▼三九十七子(添田中) ▼田代律子(田川市)
- (令和元年7月14日現在)

人の動き

6月末日現在 () は前月比

- 人口 9,748人 (−7人)
- 出生 4人
- 男性 4,595人 (±0人)
- 死亡 9人
- 女性 5,153人 (−7人)
- 転入 18人
- 世帯数 4,697世帯 (+5世帯)
- 転出 20人

相談

- 心配ごと相談 (そえだジョイ／10時〜15時)
8月20日[火]、9月3日[火]
 - 補聴器相談 (役場ロビー)
8月9日[金] (15時〜)、9月11日[木] (13時〜)
 - 無料法律相談 (オークホール／13時〜16時)
8月16日[金]
- ※2か月に1回の巡回無料相談会です。前日午前中までに役場保健福祉環境課で予約してください。
- ▼会場 役場保健福祉環境課 (☎82-1232)
- 無料法律相談会
(福岡法務局田川支局／13時〜16時)
8月13日[木]、9月10日[木]

- ※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
- ▼会場 法テラス福岡 (☎050-3383-5502)
- こころの健康相談 (田川保健福祉事務所／予約制)
8月13日[木] (10時〜)、22日[木] (14時〜)
- ▼会場 田川保健福祉事務所健康増進課 (☎42-9307)
- 女性の健康相談・不妊相談 (福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所／要予約)
8月7日[木]、9月4日[木] (13時30分〜16時30分)
- ▼会場 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係 (☎0948-29-0277)

納期限のお知らせ

- 9月2日[月]が納期限です
 - ▷町県民税(2期)
 - ▷国民健康保険税(2期)
 - ▷後期高齢者医療保険料(2期)
- ▼会場 役場住民課税務・滞納対策係 (☎82-1234)

事件事故発生状況

6月の事件発生状況 () 内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
オートバイ盗	0(±0)	0
性犯罪	0(±0)	1
車上ねらい	1(+1)	2
空き巣・忍び込みなど	0(±0)	1
6月の事故発生状況 () 内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
事故発生(物件+人身)	7(−9)	74
死亡者	0(±0)	2
負傷者	1(−5)	19



◇発行／添田町 ◇編集／総務課
〒824-0691 福岡県田川郡添田町大字添田 21-51 番地
☎ 0947-82-1231 FAX 0947-82-2869
ホームページ <http://www.town.sodeda.fukuoka.jp>

◇印刷／丸五印刷株式会社
※広報そえだは再生紙を使用しています

栄養豊富な夏野菜で夏バテ対策をしよう

図 役場保健福祉環境課健康対策係 (☎ 88-8111)

こんな症状は夏バテかも
☐ 全身のだるさと疲労感
☐ 食欲不振
☐ 下痢・便秘
☐ 頭痛
☐ むくみ



そんな時は…

夏野菜を食べよう
①水分やカリウムが豊富で熱をクールダウンしてくれる②カラフルで食欲UP



今回使った夏野菜は、歓遊舎ひこさんで販売中。安くておいしく、栄養価も1年で最も高い状態です。暑さに負けない体を目指しましょう。



夏野菜を使ったおすすめレシピ 添田産夏野菜の肉みそそうめん

【材料】(2人分)

- そうめん・乾…3束 (150 g)
豚ひき肉…150 g
なす…2個
オクラ…4本
ピーマン…1個
黄ピーマン…1個
ごま油…小さじ1
減塩みそ…大さじ1/2
みりん…大さじ1
酒…大さじ1
砂糖…大さじ1
水…300 cc
顆粒だし…小さじ1/2
みりん…小さじ4
減塩醤油…小さじ2
塩…少々
小ねぎ…適量

【作り方】

- ①なす・ピーマン・黄ピーマンは小さめの角切りにする。オクラはさっと茹でて食べやすい大きさに切る。Aの調味料は混ぜ合わせておく。
②フライパンにごま油を熱し、弱火で豚ひき肉を炒める。肉の色が変わったら、なす・オクラ・ピーマン・黄ピーマンを加え炒める。
③全体に熱がとおったら、Aの調味料を加え、ふたをして弱火で3～4分蒸し煮し、肉みそを作る。
④鍋にBを入れ、煮立ったらCを加えめんつゆを作る。
⑤そうめんを茹で、冷水で洗い、水気を良く切る。
⑥器にそうめんを盛り、③の肉みそをのせ、④のめんつゆを注ぐ。上から小ねぎをちらして完成。

1人分 エネルギー 600kcal、タンパク質23g、塩分4.5g



広報そえだ 町長室

8月21日で、3期目の1年が過ぎます。6月号では保育料の無償化されないう0歳児から2歳児までの問題のご指摘にお答えしました。10月から無償化について、その後、真剣に財源等含め検討を続けました。現段階では2分の1補助できないか最後の調整をしています。それに加え、小学生等への日用品への支援も行うよう来年度に向け検討しています。▼町政の運営を任せられ少子高齢化に直面し、厳しい財政状況下で、消滅自治体とされています。当時の町政課題の一つに、住んでいる人の住環境の整備、町営住宅の建て替え問題がありました。老朽化した住宅問題や若者の住む住宅の問題でした。▼さらに重要な課題は町の財政状況でした。町債等これまでの公共施設建設における借金の返済をはじめ財政運営・健全化です。財政健全化には今も、苦戦していますが、今年財政診断を行った国の財務支局の診断結果では「債務償還能力及び資金繰り状況に関して、問題は生じていない」です。▼町民の皆さんにとつては、財政健全化といっても「我々には関係なく、何の恩恵もない」と言う方もいます。北海道夕張市、平成19年に財政破綻で財政再建団体に指定され、事実上の管理下に置かれました。「全国最低の行政サービス」と「全国最高の市民負担」と言われ、市民税が引き上げられ、軽自動車税は15倍に水道料金等も大幅に引き上げられています。破綻から十数年、人口は3割減少という状況です。▼町政を預かり、9年間このような状況に陥ることのないよう、着実に運営をしてきました。しかし、油断は禁物。まだまだこの先10年は責任を持って見守らなければなりません。しっかりと頑張ります。

▼町営住宅問題には、将来戸数等十分勘案しながら、長寿命化計画の中、順次建設することを決断しました。町営住宅とは思えないデザインの新地町団地の建設。そして今、全町民対象のふれあい福祉コミュニティを併設した朝日ヶ丘団地の建設が進んでいます。小学校統合と中学校の環境整備についても、時間を要しましたが、今回決定した方針、5校を1校に統合などを各地域の皆さんに説明し、進めていきます。100年後を見越した木造の添田町立小学校にしたいと考えています。▼英彦山花工房も英彦山を文化と歴史、登山の山としてだけでなく、家族で1日ゆっくり楽しめる施設として整備したいと奔走しているところです。オートキャンプ場などを磨き上げ、跡地にと考えています。これは、まだ数年先の話になります。▼日常生活、衣食住の支援も病院通院や食料品等の買い物の対応をしなければなりません。地域での助け合い共助ができないか検討しています。町で自家用車を用意し、地域で運用管理するなど「小さな拠点」をつくっていくというものです。高齢者の日常生活に支障をきたさないよう、町でできることを行っています。75歳以上の自家用車を持つていない方にタクシー券の配布を決めたのもそうです。子育て支援も、他町村に先がけ出産奨励金や中学生までの医療費無料化を行ってきました。▼今後10年間は財政健全化と並行しながら、高齢化・少子化に対応するため、今あるものを伸ばし、将来ある子や孫のためのまちづくりを行わなければ、本当に添田町の元氣は無くなってしまうと思います。スピードを求められますが、しっかりとこの手で頑張っていきたいと思っています。皆さんの引き続き、力強いご支援が必要です。今後とも町政に対します叱咤激励をよろしくお願い致します。